

会計ファイナンス研究科入試説明会 よくある質問（FAQ）

★各資格試験科目の免除について

Q 税理士の試験科目免除について教えてください。

A 修士論文を作成し学位を得ることで、試験科目免除の申請が可能です。ただし、申請する分野（税法または会計学に属する科目）の試験科目のうち、1科目の合格が必要です。

→資格取得・目的別コース

(https://www.cuc.ac.jp/dpt_grad_sch/graduate_sch/accounting/licence/index.html)

Q 公認会計士の試験科目免除について教えてください。

A 在学中に所定の科目を修得し学位を得ること（修了）で、公認会計士試験における短答式試験科目のうち、企業法を除く3科目（財務会計論、管理会計論、監査論）の免除申請が可能です。

Q FP 資格について教えてください。

A 所定の科目を取得し、日本FP協会が指定する「提案書課題の作成」講座を修了し合格すると、AFP 資格の認定登録権利が付与されます。

またCFP®資格審査試験の受験資格も得ることができます。

Q マルチディグリー制度での学位取得の順番は決まっていますか。

A ご自身で選択いただくことができます。

★授業形態について

Q 授業形態について教えてください。

A セメスター制(学期制)をとっており、1科目につき、13回の授業を行います。

1回の授業は105分です。

Q 仕事の都合上、週末だけの履修で修了は可能でしょうか。

A 可能です。社会人の方々にも配慮し、土・日曜日の昼間(市川キャンパス)および平日夜間(丸の内サテライトキャンパス)を中心に履修していただけるような科目配当となっています。

★カリキュラムについて

Q 授業科目の内容と履修について教えてください。

A 本学WEBからシラバスを確認することができます。また、標準的な履修モデルを各コース毎に公開していますのでご参照ください。

→CUC PORTAL シラバスをご覧になりたい方へ から検索が可能です。

(<https://portal.cuc.ac.jp/uprx/>)

→履修モデル

(https://www.cuc.ac.jp/dpt_grad_sch/graduate_sch/accounting/licence/index.html)

★サポート体制について

Q 社会人のため授業を欠席しなくてはならない場合もあるかと思えます。その場合の対応はありますか。

A 授業内容を記録した DVD の貸出を行っていますのでご利用ください。

Q 授業時以外に学習できる場所はありますか。

A 大学院生専用自習スペース（共同研究室）があります。PC、プリンタ、コピー機なども設置されています。

Q 学費の支援制度はありますか。

A 日本学生支援機構による奨学金、複数の金融機関等との提携学費融資制度をご案内しています。また、本研究科の会計プロフェッションコースと税務プロフェッションコースは教育訓練給付金制度（専門実践教育訓練給付）の対象講座となっています。

★入試について

Q 入学試験はどのような内容ですか。

A A0 入試試験は書類審査、小論文、面接を行い、
社会人選抜試験（3年以上の実務経験者）は書類審査、面接を行います。

→学生募集要項

(https://www.cuc.ac.jp/dpt_grad_sch/graduate_sch/prospective/guidelines/index.html)

Q 大学を卒業していないのですが、出願は可能ですか。

A 2023年4月1日現在22歳に達する者で、個別入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められれば、入学試験の出願が認められます。

Q 1期から4期まで募集が分かれています。1期を受験し不合格となった場合、2期以降にも再度出願することは可能ですか。

A 複数回受験することも可能です。

Q 社会人選抜試験で修士論文の作成を希望する場合、出願書類として「研究計画書」の提出が求められていますが、どの程度書く必要がありますか。

A 枚数の指定はありませんが、A4サイズで3~5枚の提出が標準的です。

説明会資料「研究計画書の作成例」をご参照ください。

Q 入学後、「研究計画書」のテーマと異なる内容の分野を研究したい場合、テーマの変更は認められますか。

A 入学後に研究テーマが変わることはあり得ますので、テーマの変更を認めています。